令和９（2027）年度

静　岡　大　学　大　学　院
人文社会科学研究科修士課程
学生募集要項

比較地域文化専攻・経済専攻
外国人留学生入試（指定校推薦）
令和９（2027）年 10 月期入学

静岡大学

【目　　次】

（頁）

静岡大学の理念と目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
１　募集選考及び人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
２　試験日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
３　選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
４　出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
５　障害等のある入学志願者の受験特別措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
６　出願締切・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
７　出願手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
８　出願書類請求及び提出先等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
９　入学検定料関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
10　出願に関する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
11　受験に関する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
12　合格発表及び入学手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
13　大学院入試成績情報の提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
14　入学料及び授業料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
15　国際交流会館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
16　個人情報の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
17　安全保障輸出管理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・　指定出願書類一式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・挟み込み

静岡大学の理念と目標

理念「自由啓発・未来創成」

この理念は、教育だけでなく、なにごとにもとらわれない自由な発想に基づく独創的な研究、相互啓発的な社会との協働に不可欠であり、時代を越えて受け継がれるべきものです。静岡大学の学生・教職員は、このような認識の下で、教育、研究、社会連携・産学連携、国際連携の柱として、「自由啓発」の理念を引き続き高く掲げ、共に手を携えて地域の課題、さらには地球規模の諸問題に果敢にチャレンジするとともに、人類の平和と幸福を絶えず追求し、希望に満ちた未来を創り出す「未来創成」に全力を尽くします。

静岡大学は、以上のような意味での「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

詳しくは　https://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/goals/　を参照ください。

人文社会科学研究科　アドミッション・ポリシー

育てる人間像

個別領域を越えた学際的・総合的な学習と研究を通じ、広い視野と実践的学識・素養をもつ高度専門職業人と、地域の課題にリーダーとして取り組み、改善策を提案し、地球の未来にも関心をもつ人材、分裂と衝突の時代を、共生と調和の時代に変えていく応用能力をもつ人材を育成します。

目指す教育

人文社会科学研究科は、専門性と学際性、国際性と地域性を兼ね備えた高度専門職業人を養成します。

求める学生像

対人援助の実践や社会政策、地域文化の創造や国際的コミュニケーション、企業経営や公共政策といった分野で地域社会や国際社会が抱える諸問題に積極的に取り組む意欲をもち、人文社会科学の各分野に関連する研究や実践を展開する意思を有する人の入学を期待します。

入学に必要とされる資質･能力

学力検査（筆記試験又は論文審査）及び面接により、各専攻での学習と研究を開始するのに必要な専門知識、読解力、分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性を評価します。

入学者選抜の基本方針

［比較地域文化専攻］

比較地域文化専攻は、地域文化を継承・創造する能力と国際的コミュニケーション力を涵養し、地域に密着しながらも幅広い視野をもつ高度専門職業人の養成を目指します。

そのため、哲学・文化人類学・歴史学・文学・言語学といった人文学領域のディシプリンに基づき、多地域にわたる共時的あるいは通時的な社会文化現象や言語文化現象の探究を通じて、現代的諸問題への応用性も備えた研究能力を養います。

選抜試験においては、本専攻において学ぶための基本となる、大学教育修了程度の専門的知識や読解力、幅広い視点からの分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性などを、学力検査と面接をとおして総合的に判断します。

〈判定方法〉

《一般入試（前期)》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人入試（前期)》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《一般入試（後期)》

論文審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人入試（後期)》

論文審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（後期)》

論文審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（指定校推薦・１０月期入学)》

口頭試問による学力検査を面接に併せて行い判定します。

《外国人留学生推薦入試（ＡＢＰ対象)》

研究計画書審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人リカレント修士特別選抜入試》

研究計画書審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

［経済専攻］

企業経営のグローバル化・情報化に伴い、現代企業をとりまく国際経済環境を総合的に理解し、経営管理・企業情報などに関する諸問題を解決する能力が重要となっています。また、地域の行政需要の高度化や個性化の要請に対応して地域の公共政策の面で、地域経済に関する総合的判断能力や政策立案能力をもつ人材が求められています。

経済専攻は、上記の社会的要請にこたえるため、経済学・経営学分野における高度で専門的な分析能力・応用能力をもつとともに、これらの個別領域を越えた学際的・総合的な実践的学識・素養をもつ人材の養成を教育方針としています。

選抜試験においては、本専攻において学ぶための基本となる、大学教育修了程度の知識や読解力、幅広い視点からの分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性などを、学力検査と面接をとおして総合的に判断します。

〈判定方法〉

《一般入試（前期)》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人入試（前期)》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（前期)》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《一般入試（後期)》

筆記試験による学力検査と面接とを面接を高めの比重で評価した総合点で判定します。

《社会人入試（後期)》

小論文による学力検査と面接とを面接を高めの比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（後期)》

筆記試験による学力検査と面接とを面接を高めの比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（１０月期入学)》

筆記試験による学力検査と面接とを面接を高めの比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生入試（指定校推薦・１０月期入学)》

口頭試問による学力検査を面接に併せて行い判定します。

《外国人留学生推薦入試（ＡＢＰ対象)》

小論文による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人リカレント修士特別選抜入試》

研究計画書審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

１　募集専攻及び人員

比較地域文化専攻　若干名
【募集するコース】
歴史・文化論コース
言語文化論コース

経　済　専　攻　若干名
【募集するコース】
国際経営コース
地域公共政策コース

２　試験日程

令和９年（2027 年）１月８日(金)　学力検査及び面接

３　選抜方法

学力検査及び面接により入学者を選抜します。なお、学力検査は口頭試問により実施します。

(1)　学力検査及び面接の期日
令和９（2027）年１月８日(金)
※　詳細は受験者に後日通知します。

(2)　判定方法
①　口頭試問による学力検査を面接に併せて行い判定します。
②　学力検査と面接の総合点の高い順に合否を判定します。
③　学力検査と面接のそれぞれに最低ラインはありません。
④　配点

入試区分	学力検査	面接	計
外国人留学生入試 （指定校推薦・10 月期入学）	50	50	100

(3)　学力検査及び面接会場
詳細は在籍又は卒業大学の担当部署に別途通知します。
①　日本国外在住の受験者
オンラインにて実施
②　本学に在学中の受験者（特別聴講学生等）
静岡大学静岡キャンパス

４　出願資格

下記(1)～(4)の全てに該当する者
(1)　日本国籍を有していない者
(2)　東華大学（中華人民共和国）を令和９年（2027 年）９月までに卒業又は卒業見込みの者
(3)　令和９年（2027 年）９月までに、外国において、学校教育における 16 年の課程を修了又は修了見込みの者
(4)　日本語能力試験（N1）に合格した者、又は令和９年（2027 年）３月までに合格見込みの者

５　障害等のある入学志願者の受験特別措置

下記「７　出願手続き」(2)の担当部署を通して静岡大学人文社会科学部学務係まで事前に問い合わせてください。

６　出願締切

令和８年（2026 年）12 月４日(金)本学必着

受付時間は、午前９時から正午まで及び午後１時 30 分から午後５時まで。（土・日・祝日を除く）

７　出願手続き

(1)　出願に必要な書類等は下記のとおりです。

①　入学志願票

本研究科所定の用紙を使用してください。

②　卒業証明書又は卒業見込証明書

東華大学が作成したもの。（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

③　成績証明書

東華大学が作成したもの。（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

④　推薦書

東華大学の指導教員の推薦書（様式随意）。日本語又は英語で記したもの。

⑤　受験理由書・研究計画書

本研究科所定の用紙を使用してください。

受験理由及び入学後に行う予定の研究計画を記入してください。

※　用紙は、本研究科ウェブサイトからダウンロード可能です。
https://www.hss.shizuoka.ac.jp/gradu_exam/

※　記入欄が不足する場合、印字したものを所定の枠に貼付して作成しても構いません。

⑥　＜入学検定料＞外国送金依頼書の写し

⑦　日本語能力を証明する書類

日本語能力試験（N1）の成績証明書の写し

日本語能力試験（N1）を受験予定の者は、受験票の写し（試験結果が届き次第、成績証明書の写しを提出すること。）

(2)　各種手続き等の窓口

入学試験・入学手続き等の窓口は、在籍又は卒業した大学の担当部署となります。

関係書類の提出・受取等は、下記の担当部署にておこなってください。

東華大学　外国語学院日本語学科　朴惠英

なお、特別聴講学生等ですでに本学に在籍中の場合には、本学人文社会科学部学務係が窓口となります。

８　出願書類請求及び提出先等

＜日本国外在住の受験者＞

Shizuoka University Faculty of Humanities and Social Sciences Academic Affairs Section
836 Ohya, Suruga-ku, Shizuoka-shi, Shizuoka-ken, 422-8529, Japan
Telephone：+81-54-238-4217
Fax：+81-54-237-9247

＜本学に在学中の受験者（特別聴講学生等）＞

静岡大学人文社会科学部学務係
〒422-8529
静岡県静岡市駿河区大谷 836
TEL：(054) 238-4217
FAX：(054) 237-9247

９　入学検定料関係

(1)　検定料

30,000 円

(2)　本国から送金される方

金融機関で検定料（額面 30,000 円・日本円）を次の要領に従って本国の金融機関より送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願手続き書類とともに提出してください。

※　通貨は日本円を指定してください。他の通貨では受け付けません。

※　指定口座への入金額が 30,000 円になるよう、あらゆる手数料（換金手数料、日本国内での引落手数料等）はすべて依頼人が負担してください。

（入金時に金融機関窓口にてその旨申し出てください➡例「この送金にかかる手数料については、送り人負担でお願いします。」）

※　入金前に必ず入金日時を「７　出願手続き」(2)の担当部署を通して静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。

＜送金要領＞

送金の種類：電信送金
振込の方法：通知払
支払銀行手数料：依頼人負担
送金金額：30,000 円
送金目的：検定料
連絡事項：志願者本人の氏名を記載
送金先：次の銀行口座に送金してください。

・受取銀行：三井住友銀行(SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION)
・支店名：静岡支店(Shizuoka Branch)
《銀行住所》：〒420-0853　静岡県静岡市葵区追手町１－６
(1-6 Otemachi,Aoi-ku,Shizuoka-shi,Shizuoka-ken,420-0853,Japan)
・口座番号：332-3530374　※SWIFT コード：SMBCJPJT
・受取人名：国立大学法人静岡大学（Shizuoka University）
《受取人住所》：〒422-8529　静岡県静岡市駿河区大谷 836
(836 Ohya,Suruga-ku,Shizuoka-shi,Shizuoka-ken,422-8529,Japan)

(3)　すでに日本に在住の方

①　振込場所

郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口

※　ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。

②　払込方法

同封の払込取扱票により必ず窓口で払い込んでください。
ＡＴＭ（現金自動預払機）は利用しないでください。

※　払込取扱票の「ご依頼人」欄（３カ所）に住所、氏名等を、黒又は青色のボールペンで正確に必ず記入してください。

※　「振替払込受付証明書」を郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口から受け取る際には、必ず日付印の押印を確認してください。

※　「払込受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存ください。

(4)　振替払込受付証明書

「＜入学検定料＞振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。

(5)　払込後入学検定料の返還

①　検定料の返還について

払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア　検定料を払い込んだが、本学大学院に出願しなかった場合
イ　検定料を誤って二重に払い込んだ場合
ウ　出願書類の不備、出願要件の不足等があり、出願が受理されなかった場合

② 返還する検定料の金額
志願者本人の申し出により二重払い込み分又は全額を返還します。

③ 検定料の返還請求の方法
①のア又はイに該当する場合は、便せん等を使って、次の１～８を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書)」又は「払込金受領証」を添付して、令和８年 12 月４日(金)〔必着〕までに、「７　出願手続き」(2)の担当部署を通して静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。
①のウに該当する場合は出願書類返却時に、「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上郵送してください。
なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

静岡大学大学院入学検定料返還請求書

1　返還請求の理由
2　入試区分（外国人留学生入試（指定校推薦））
3　出願しようとした大学院研究科専攻コース名
4　氏名（フリガナ）
5　現住所
6　連絡先電話番号
7　返還請求額
8　返還金振込先
- 金融機関名（金融機関コード)、支店名（支店コード）
- 預金種別（当座・普通)、口座番号
- 口座名義人（フリガナ）
- 口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

(6)大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料の特別措置について
大規模災害に被災した志願者の入学検定料について、志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除します。
詳しくは、専用サイト
(https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/tokubetsusochi/) をご覧ください。

10　出願に関する注意事項

(1)　出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認められません。
(2)　日本語能力試験（N1）合格見込みの者で、令和９年（2027 年）３月までに当該試験の合格を確認できない者は、本学の入学試験に合格していたとしても入学は許可されません。
(3)　出願に際して記入した事項及び提出した書類については、すべて事実に基づき正確に記載・作成してください。虚偽の記載、改ざん又は不正が判明した場合は、出願の受理後または入学試験実施後であっても、合格や入学許可の取消し等の措置を講ずることがあります。
(4)　学生募集要項に関して不明な点がある場合には、「７　出願手続き」(2)の担当部署に問い合わせてください。
(5)　出願にあたっては、下記の本研究科ウェブサイトより、本研究科に所属する教員の教育研究内容を確認してください。
①比較地域文化専攻
https://www.hss.shizuoka.ac.jp/hikaku/staffs-hikaku-course/
②経済専攻

https://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/eco_grad/staffs-keizai-course/

11　受験に関する注意事項

(1)　次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験を停止し、試験を無効とします。
　①　出願書類や試験上の書類への虚偽の記載や改ざん、または虚偽の申告をすること
　②　カンニング及びカンニングの手助け
　③　監督者等の指示に従わないこと
　④　試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

(2)　試験時間中に使用することが認められていない物、又は身に着けることを禁止している物品を所持又は使用した場合、若しくは試験時間中に当該物品が発見された場合には、不正行為とみなすことがあります。

(3)　提出書類又は試験に関して不正行為等疑義が生じた場合には、本学は必要に応じて追加的な確認を行うことがあります。また、悪質な不正行為等が認められた場合には、関係機関への通報又は警察への被害届の提出等、法的措置を講ずる場合があります。

12　合格発表及び入学手続き

(1)　合格発表について

　下記の期日に在籍又は東華大学の担当部署へ通知するとともに、合格者本人に郵送により通知します。

　また、静岡大学人文社会科学部ウェブサイトにも「合格者受験番号」を掲載します。閲覧期間は、合格発表日時から１週間です。

　ただし、ウェブサイト上での発表は、あくまで参考として閲覧し、正式な合格は合格通知書により確認してください。

　静岡大学人文社会科学部ウェブサイト
　https://www.hss.shizuoka.ac.jp/
　令和９年（2027 年）２月８日（月）午後２時頃

(2)　入学手続き等の詳細については、在籍又は卒業大学の担当部署に別途通知します。

13　大学院入試成績情報の提供

当該年度の修士課程における受験者で、不合格者に対する試験成績の開示申請を、当該入試が実施された年度の翌年度の令和９年４月 15 日(木)から令和９年５月 17 日(月)までの間受け付けます。詳細は「７　出願手続き」(2)の担当部署を通して問い合わせてください。

14　入学料及び授業料

入学料　282,000 円〈令和８年度実績額〉
授業料　半期分　267,900 円（年額　535,800 円）〈令和８年度実績額〉

(1)　後期分（令和９年 10 月１日～令和 10 年３月 31 日）の授業料については、令和９年 10 月１日(金)から同年 10 月 30 日(土)までに納入してください。

(2)　入学手続き時に納入した入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3)　本学では、文部科学省の定める標準額に準拠しています。

(4)　在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

15　国際交流会館

本学には、外国人留学生の居住施設として国際交流会館があります。国際交流会館への入居条

件等は専用サイト
（https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/international/dwelling/）をご覧ください。ただし、満室のため、入居できない場合があります。

16 個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

(1) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続き業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

(2) 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用します。

17 安全保障輸出管理について

静岡大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「静岡大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「静岡大学安全保障輸出管理規則」
静岡大学規則集
https://reiki.adb.shizuoka.ac.jp/aggregate/catalog/index.html
第１編　全学共通＞第２章 組織・運営＞静岡大学安全保障輸出管理規則

経済産業省「安全保障貿易管理」
https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html
ENGLISH PAGE https://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html

受験理由書・研究計画書（外国人留学生）

氏　　名	
志望する専攻名	
志望するコース名	
希望する指導教員名	
受　験　理　由	
研究テーマ	
研究計画の概要	

裏面に続く

備考　この様式は、本研究科ウェブサイト（https://www.hss.shizuoka.ac.jp/gradu_exam/）からダウンロード可能です。A４版（両面印刷）にプリントしてご利用ください。なお、記入欄が不足する場合、印字したものを所定の枠に貼り付けても構いません。

研究計画の概要のつづき

令和９年度静岡大学大学院人文社会科学研究科外国人留学生入学志願票

黒色のボールペンを使用し、楷書で書いてください。

<table>
<tr><td>受験番号</td><td colspan="3"></td><td rowspan="4">写真貼付欄
1　出願前３カ月以内に単身撮影した上半身、脱帽、正面向（縦４cm×横３cm）の写真の裏面全体にのりをつけて、この枠内にはってください。
2　白黒、カラーいずれでもかまいません</td></tr>
<tr><td>フリガナ</td><td></td><td>性別</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td></td><td rowspan="2">男・女</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>西暦　　年　　月　　日生</td></tr>
<tr><td>国　　籍</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>在留資格</td><td colspan="4">留　　学（在留期間満了日：西暦　　年　　月　　日）
短期滞在（Temporary　Visitor　Visa）</td></tr>
<tr><td colspan="2">志望する専攻名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">志望するコース名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">選択する試験科目または専門領域</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">出願資格</td><td rowspan="3">最終学校</td><td>卒業又は修了（見込み）年月日</td><td colspan="3">西暦　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>学校名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>所在地</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">資格試験</td><td>取得（予定）年月日</td><td colspan="3">西暦　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>名　　称</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">本人</td><td>本国住所</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>現住所</td><td colspan="4">〒　　－

e-mail
(TEL　　)</td></tr>
</table>

外国人留学生用

備考　(1)　在留資格欄及び性別欄は該当するものに○をつけてください。
(2)　受験番号欄は記入しないでください。
(3)　e-mail は必ず記入してください。

合格通知 受信場所 (日本国)	〒　　－ e-mail　　(TEL　　)			
連絡先(日本国) 現住所以外の	氏名		志願者 との関係	
	住所	〒　　－ (TEL　　)		
	職業	(TEL　　)		

日本語の学習歴

学習機関名	所在地	学習期間
		～
		～

学　　歴（すべての教育機関について、年月順に記入してください。）

学校名	所在地	修業年限	入学年月日	卒業(修了)年月日
		年		
		年		
		年		
		年		
		年		
		年		
以上を通算した全学校教育年数		年		

職　　歴

職場名	所在地	勤務期間
		～
		～
		～
		～
		～
		～